

こころ育てる絵本との出会い

マウちゃん通信

2018 8 - 9 vol. **51**

絵本作家インタビュー 間瀬なおかた

特集 絵本を作れば



間瀬なおかた

こだわりを捨てて、心を解放して、
あらゆる可能性を追及して、
おもしろい発想を！



間瀬なおかた（ませなおかた）プロフィール

愛知県生まれ。法政大学文学部卒業。主な作品に『うみやまてつどう まぼろしの ゆきの はらえき』『うみやまてつどう さいしゅうでんしゃのふしぎな おきやくさん』などの『うみやまてつどう』シリーズ、『でんしゃで いこう でんしゃで かえろう』『あめのひのえんそく』などの乗り物しかけ絵本シリーズ、『ゆうびんでーす！』『おうちでんしゃ はっしやしまーす』『しんかんせん で いこう』『にんじゃ はなまる』『せんそうをはしりぬけた「かば」でんしゃ』（以上、ひさかたチャイルド）、『おとぎれっしや しゅっぱつしんこう！』（金の星社）、『にじいろでんしゃ はっしやしまーす！』（学研教育みらい）などがある。

絵本原画展開催
平成30年7月21日（土）～9月20日（木）

原画展示絵本



『しんかんせん で いこう』（ひさかたチャイルド）
右から読むと、北海道から九州まで新幹線は走ります。
左から読むと、九州から北海道まで新幹線は走ります。
さあ、旅のしたくはできましたか？しゅっぱつしんこう！



『でんしゃで いこう でんしゃで かえろう』
（ひさかたチャイルド）



『ドライブに いこう』
（ひさかたチャイルド）



『せんそうをはしりぬけた「かば」でんしゃ』
（ひさかたチャイルド）

真夏のギャラリーでは、お出かけ気分が高まる『しんかんせん で いこう』他2冊と
強いメッセージが込められた新作絵本『せんそうをはしりぬけた「かば」でんしゃ』をご紹介します。

間瀬なおかた先生に インタビュー



絵本作家になられたきっかけは？

高校生の頃から漫画家を目指していましたが夢がかなわず、イラストレーターとしてもママならず、長い文を書くのは大変だから小説家も無理。児童書のイラストを描く機会があつて、絵本を描きたいと思うようになりました。

画材は何を使っていらっしゃいますか？

基本的には透明水彩絵の具です。部分的にあるいは修正時にアクリル系不透明絵の具を使っています。

今回、原画を展示する絵本の制作秘話や
思い出を教えてください。

『しんかんせん で いこう』
製作に1年以上かかりました。途中で「もういやだ！描けない！」と泣きが入ったこともありました。

『でんしゃで いこう』でんしゃで かえろう』
私の作品の中では比較的、ひよっとしたら最も？短期間で仕上げた作品です。それなのに望外な好評を得ました。もう少ししていいに描いておけば良かったと思いますが、あまり頑張りがすぎたのが却って良かったのかも…。

『ドライブに いこう』

画面の中に、本筋のストーリーとは関係のない遊び、を入れ始めた初めての作品です。絵をじっくり見て、絵の中で遊んでもらいたいです。

『せんそうをはしりぬけた「かば」でんしゃ』
最近の世の中の動きを見ると、今の子ども達は戦争を体験することになるかも知れないと思っています。「戦争はいやだ！」と言っておきたいと思って描きました。

今まで手がけられた絵本の中で、一番印象
深い絵本は？

「これが一番！」という作品はありません。「この作品が一番印象深い」と言ったら、他の作品に申し訳ない。自分の子どもにも順番をつける親はいないと思います。

絵本をお作りになるときのこだわりは？

「こだわり」という言葉に良い印象を持っていません。こだわりを捨てて、心を解放して、あらゆる可能性を追求して、おもしろい発想をしよう、こだわっています。

絵本を通じてお伝えになりたいことは？

個々の作品ではそれぞれ伝えたいことを考えて描きますが、絵本、でということ意識したことはありません。絵本を見て想像力を刺激してもらえたらうれしいと思っています。

今後どのような絵本を描いていかれますか？

「むちゃくちゃおもしろい！」「今まで見たことない！」と思ってもらえるような作品を創りたいという野望をいだき続けていますが、夢はまだ虹のかなたです。

ご趣味についてお聞かせください。

これと言って趣味と言えるものはありません。読書も映画鑑賞も好きですが、純粹な楽しみでもなく、しておかなければいけない感じでしょうか。一人で酒を飲んで、ぼんやりと取り留めのない想いを巡らせているとリラックスします。

好きな言葉を教えてください。

偉人の名言には「御説ごもつとも」とは思いますが、私には実行不能、「馬の耳に念仏」です。中国の故事成語（「塞翁失馬」や「画龍点睛」など）は好きです。言葉が好きというよりは言葉の元となったお話がおもしろいと思います。

ファンの皆さんへメッセージをお願いします。

私の作品を楽しんで下さってありがとうございます。物語に込めたメッセージのほかに、絵も読み解いて、絵本を楽しんでくれたらうれしく思います。

間瀬なおかた先生、ありがとうございました！



『しんかんせん で いこう』
（ひさかたチャイルド）

間瀬なおかた先生サイン入りの 絵本を3名様にプレゼント

応募方法 氏名、年令、住所、電話番号をご明記のうえ、
ハガキでご応募ください。
あて先 〒939-0283 射水市鳥取50 射水市大島絵本館
間瀬なおかた サイン本プレゼント係
締め切り 平成30年10月10日 消印有効

※発表は発送をもって代えさせていただきます。

特集 / 絵本を作れば

想像する、表現する、わくわく絵本



沢田 奈美枝
手作り絵本講師 臨床美術士

想像してみよう。もし、自分が何かになったら…。自分が鳥になって、魚になつて、車になつて、船になつて、鉛筆になつて、消しゴムになつて、コーヒーカーップになつて、ネコになつて、イモムシになつて、ライオンになつて、怪獣になつて…。絵本のトビラを開けて、お散歩するよう絵本の中に入ってみよう。さわさわとゆれる草、きれいな花畑、さらさらと川のせせらぎ…。橋を渡れば街に出る。分かれ道をずっと歩いて行くと、きらきらと湖が見えてきて、木漏れ日の森の中にいる。絵本の中では、空を飛んでもいい、海の上を歩いてもいい。出会った動物と友だちになつていっしょに旅をする。次はどうしよう、こんな事があつたらおもしろいかな？ どんどんお話を考えていくとわくわくする。誰に伝えようか。楽しい事、好きな事、やってみたい事がふくらんでいく。

私が初めて絵本を作ったのは、4才と7才の娘の為に。食べたその色に変わっていく『まっしろちゃん』、白い国の小人さんが旅をして色を集める『7つのいろのものがたり』。自分でお話を作つて絵を描くのは、とても楽しくて、ひとつ出来ると次はどうしようか、こうしようかと頭の中がぐるぐる回る。娘の

「大きくなったらかえるさんになりたい」の一言が面白くて作った『はるちゃん、かえるさんになるの』。そして、手づくりした枕から生まれたエピソードの絵本『ぞうさんのまくら』。これが、大島絵本館のコンクールで最優秀賞を頂き、幸いにも出版に繋がった。おかげさまで、たくさんの方たちに読んで頂く機会が増え、絵本の世界が広がった。その後、絵画指導に行っている富山県済生会なでしこ保育園から、記念事業に絵本を作りたいという申し出があり、その時制作中だった『もちちゃんとももだるま』が出版になった。これもひとえに大島絵本館での受賞のおかげだと感謝している。

そんな絵本のいろんな縁から、手作り絵本を図書館やイベントなど、あちこちで教える機会がある。自分の想像したもの、自分が形になるのはとても嬉しい。出来上がった絵本を手にすると、子どもたちの笑顔がキラキラする。上手い下手は関係ない。身体いっぱい感じて、わくわくドキドキした気持ちを大切に、やわらかい心を持って、自由に表現してくれたらと願う。

私のおすすめ絵本

『ことばのかたち』

おーなり由子／作
講談社

透明感のある絵と詩でことばの向こうにある気持ちが伝わってきます。



『まいごのどんぐり』

松成真理子／作
童心社

コウくんとかげの絆。あたたかで切なくて感動的なお話です。



『わたしのワンピース』

にしきまかや／作
こぐま社

次々と変るワンピースの模様とリズムカルな言葉に引き込まれます。



『ホロンのうたのかい』

ひだ きょうこ／作
備前社

深くてきれいな夜の色。絵本の中から音楽が聞こえてくるようです。



『びっぼのたび』

刀根里江／作
NHK出版

豊かな色彩の四季をびっぼと羊が旅をして大切なものを探します。



『うさぎのさとうくん』

相野谷由紀／作
小学館

中間色のやさしい色とほんわかした日々の暮らしの幸せな絵に癒されます。



イベントレポート

北見葉胡先生ご来館 5/22



5月22日(火)、原画展開催中の北見葉胡先生が来館されました。まずは期間限定メニュー「カーニヤのホットケーキ」で腹ごしらえです。「かわいい！」と歓声を上げながら写真を撮り、「おいしい」とにっこり。

続いてギャラリーへ向かいます。絵本の制作過程が分かるよう工夫した「マッチ箱のカーニヤ」の展示をご覧になって、「こういう展示もいいですね」と温かい言葉をかけて下さり、緻密で美しい「シンデレラ」の原画の前では「もう描けないかも…」と笑いながらおしゃやいます。

幼児絵本「はりねずみのルーチカ」の「はりねずみのルーチカ」シリーズをもっと小さい人達にも読んでもらいたくて手掛けたとのこと。初めてパソコンを使って絵を描き、何版も重ねた渾身の1冊だそうです。絵本作作への思いを熱く語る北見先生ですが、自身はまるで宝石箱の中から飛び出してきたようにチャタリングで可憐な方でした。後日、絵本館と富山を絶賛するメールが届きました。満々と水をたたえた田んぼ、風になびく麦の穂、うすうす姿をあらわしていた立山連峰、そのすべてが美しくあつたこと。そして立ち寄った富山県美術館や富山駅で多くの方に親切にいただいたことが記してありました。北見先生ありがとうございました。

創作教室レポート

第1回「ふしぎマジック」
4/28・29



足し算をしたらマジックの答えをすぐに導き出せるのがすごいと思いました。(かいとさん・9歳)

家に帰ったらみんなに手品をやつて、「すごい！」と言われたいです。(あかりさん・9歳)



誰かに7つの絵の中から好きなものをひとつ心の中で選んでもらいます。それを心の中で覚えてもらい、3枚のカードの中にその絵が「ある」か「ない」かを答えてもらうだけで、見事に言い当てることができました。実はタネも仕掛けもありまして、「ある」と答えたカードの裏に書かれた数字を足していくと答えが分かるんです。足し算を習っていない小さなお子さんには少し難しかったけど、シールを貼ったり色を塗ったりするのも楽しみながら、お母さんと一緒にじっくり取り組んでくれました。

*創作教室は親子で「つくる」ことを楽しむ教室です。登録家族募集中!

10・11月イベント

シアター・パフォーマンスホール
「じんじん真の二上映会」
11月のいのちの絵本「二上映会」
先行上映会決定!

■とき/10月7日(日) 14時
■料金/大人1,000円
高校生以下800円

いのちの絵本2018
「いのち」をテーマとした絵本朗読イベント。

■とき/11月4日(日) 13時30分
■料金/大人2,000円
3歳以上・高校生800円

■出演/大地原雄(俳優)
村上信夫(アナウンサー)

*上映会とのセット料金もあります。

カフェギャラリー

平井玲妃 かみさまのことも展

■とき/10月5日(金)~10月17日(水)

堀田恵理展

■とき/10月18日(木)~10月30日(火)

島雄介個展「らんとすけいぶ」

■とき/11月1日(木)~11月15日(木)

数腰峰子 小さな刺繍ブローチ展

■とき/11月16日(金)~11月30日(金)

ギャラリー

えがしらみちこ 絵本原画展

■展示原画

「せんそうしない」(講談社)

「なきごえたいはいびん」(白泉社)

都合のよい日を
1日選んで予約
してください。

7月	29日(日)	8月	11日(土・祝)
	31日(火)		14日(火)
8月	5日(日)		21日(火)
	7日(火)		26日(日)

時間▶各回9:30~11:30

受講料▶1,600円(材料費、入館料込み)

*絵や物語の制作は含まれません。



なきごえたいはいびん



夏休み★製本教室

たった2時間でハードカバーの
製本をマスターできます。

募集がはじまります!

おおしま手づくり絵本コンクール-2018-

あなたの絵本、待っています。

おおしま手づくり絵本コンクール2017
最優秀賞受賞作品『おしし』

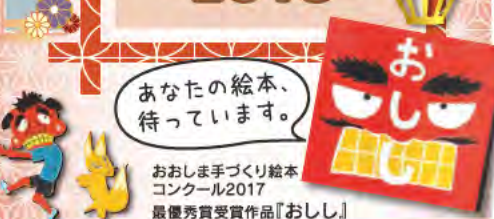
募集期間 8月29日(水)~9月7日(金) (必着)

募集内容 未発表の手づくり絵本
(過去1年以内に制作したものでテーマは自由)

募集資格 作者が高校生以下であること

募集部門 ①園児の部 ②小学生の部 ③中高生の部

*詳しくはお問い合わせください。



※詳しくはお問い合わせください。